

科目区分	専門教育科目	科目名	生活支援技術A		科目コード	17F440	担当者	田川 千秋、植木 明子			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立、自己選択、自己決定を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることを含めた適切な介護技術を用いて安全に援助できる技術や知識を修得する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	安全な生活支援技術を習得する					○	○	◎			
2.	その人に応じた潜在能力を引き出す方法を考える										
3.	介護を必要とする人の尊厳保持の観点、状態に応じた介護方法を考える										
4.						○	○	◎			
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（50%） 臨時試験（10%） 提出物（15%） 受講態度（25%）					
モデル・援助者役を交代で実践する実技演習方式で授業を展開する											
準備学修						課題等への対応					
医学一般・こころとからだのしくみ・リハビリテーション・介護の基本・コミュニケーションなどをしっかり学び、技術習得のためくりかえし練習してください。（目安の時間30分程度）						レポートのチェックと試験の評価と再試験による振り返り					
授業計画											
第1回	オリエンテーション		生活支援技術の基本的な考え方		生活の理解	生活を理解するという視点		生活支援技術Ⅰ（6）			
第2回	生活の理解		生活支援技術の基本的な考え方		生活支援技術Ⅲ（8）		生活の定義	アセスメントとは		利用者の状態・状況に応じた井蛙kつ支援技術と介護福祉士	
第3回	感染予防		手洗いとうがい		口腔ケア						
第4回	自立に向けた睡眠の介護①		睡眠の意義と目的		安眠のための介護		ベッドメイキング				
第5回	自立に向けた睡眠の介護②		睡眠の意義と目的		安眠のための介護		ベッドメイキング				
第6回	自立に向けた移動の介護①		安全で気兼ねなく動けることを支える介護とその工夫		杖歩行						
第7回	自立に向けた移動の介護②		安全で気兼ねなく動けることを支える介護とその工夫		車椅子						
第8回	移動の介護③		安全で気兼ねなく動けることを支える介護とその工夫		体位変換						
第9回	移動の介護④		安全で気兼ねなく動けることを支える介護とその工夫		体位変換						
第10回	身だしなみの介護		衣服の着脱								
第11回	自立に向けた食事の介護①										
第12回	自立に向けた食事の介護②										
第13回	自立に向けた排泄の介護①										
第14回	自立に向けた排泄の介護②										
第15回	実技試験										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
新・介護福祉士養成テキスト 「生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 中央法規						利用者が安心できる介助方法を確実にできるようになりましょう。練習を繰り返してください					